

 市場価格

ドル建て ドル/toz

Platinum	Price	Date
Open	933.50	2023/9/25
High	933.50	2023/9/25
Low	886.68	2023/9/28
Close	908.45	2023/9/29

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4448.00	2023/9/25
High	4452.00	2023/9/25
Low	4264.00	2023/9/28
Close	4362.00	2023/9/29

ドル建て ドル/toz

Palladium	Price	Date
Open	1251.00	2023/9/25
High	1288.00	2023/9/29
Low	1209.38	2023/9/26
Close	1244.63	2023/9/29

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	5978.00	2023/9/25
High	6197.00	2023/9/29
Low	5805.00	2023/9/25
Close	6000.00	2023/9/29

 ニュースエクスプレス**Regenx、テネシー州の工場でプラチナとパラジウムの商業生産開始**

使用済み部品などから貴金属を再生するRegenx Tech (CSE: RGX) (OTCQB: RQXTF) は、テネシー州グリーンビルで生産を開始したと発表した。

発表によると、生産が開始できたことは大きな前進で、「試運転段階を経て本格的なフル稼働に向けて準備が整った」としている。

Regenx によると最後のステップは大規模なガスの供給ラインの敷設と認可で、最初のユニットの完成で「環境へのインパクトを抑えて経済性を高める道筋ができた」としている。

同社の工場にある4ユニットで年間 2.1トンのプラチナとパラジウムをリサイクルできる。

<https://www.kitco.com/news/2023-09-26/Regenx-begins-commercial-production-of-platinum-and-palladium-at-its-plant-in-Tennessee.html>

低迷する南アの PGM 産業のテコ入れに水素需要

今月初めに、水素燃料で飛ぶ飛行機の3時間のテスト飛行が無事終わったことを受け、エアバスとロールロイスは、それぞれのカーボンフリー飛行機の実現に向けて前進した。

船 H2FLY はスロベニアで飛行テストを行い、今後はより飛行距離が長いロンドン〜ローマ間で試作機を飛ばす予定だ。ロールロイスの水素燃料飛行機は昨年、地上での試験を行った。エアバスは2035年から始める予定。

インババ・ブラチナムで new commodities 部門を率いる Seten Naidooによると、EU は2030年までに航空業界の炭素排出量を3割から4割減らす目標で、「フランスは既に、列車で1時間半以内の区間の短距離航路を禁止するなど、航空業界は厳しい現実と直面している。」

この動きは水素燃料技術が PGM、特に燃料電池に触媒として使われるプラチナ、そしてイリジウムの新たな需要を呼び起こす例でもある。

英国を拠点とするリサーチ会社 SFA (オックスフォード)によると、水素を燃料とする燃料電池は、水と水素と酸素に分解する化学反応を用いて発電を行うが、水素の原子分解には電気が必要だ。グリーン水素の生産にはこの電気が再生可能エネルギーである必要がある。

不安定な再生可能エネルギーを使う水電解に、プラチナが最も適した物質であるのは南アフリカにとっては喜ばしいが、その他にも豊富な日光と風力のおかげで、問題は再生可能エネルギー発電に有利な条件が揃っている。

<https://www.miningmj.com/top-story/54547/how-hydrogen-can-breathe-new-life-into-sas-filtering-pgm-sector/>

BASF ECMS と ZeroAvia、水素で飛ぶ航空機に使う高温固体高分子燃料電池の向上を目指す

BASF Environmental Catalyst 、Metal Solutions (ECMS)、ZeroAvia は、ZeroAviaの高温固体高分子電解質膜 (HT-PEM)のための膜電極接合体 (MEA)の供給と次世代膜電極接合体のリサーチを協力することで合意した。

3社は、航空機に適した高温固体高分子燃料電池に使われる高性能で軽量の膜電極接合体の商業化を早めるために協力する。高温固体高分子燃料電池には ECMS社の Celtec 技術と触媒技術が使われる。

この第一段階の合意の一部として、ECMS と ZeroAvia は関連するPGMと、PGMを含む触媒の長期的な供給と調達を含む協力体制を敷いていく。共同で部品と原料の質を上げ、それによって ZeroAvia の高温固体高分子燃料電池全般の効率性の向上を目指す。

<https://www.greencongress.com/2023/09/20/230929-ecms-1.html>

Translated by Kazuko OSAWA

 WPIC直近の活動

工業のプラチナ需要が過去10年で世界の GDP 成長率の2倍となる5.4%を達成した背景には、世界のガラスとガラス繊維の生産が急増したことがある。世界のガラス繊維生産の7割を占める最大生産国である中国における中期的な生産能力拡大計画の存在と、成長著しい風力タービン市場の需要を満たす必要から、ガラス産業のプラチナ需要は今後も持続可能とされる。詳しくは添付の「**プラチナ展望 23年9月号**」をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/investment-research/perspectives>



@wpiorgan

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を要約するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。